

2023.4.25

令和5年度

運営に関する計画



大阪市立新平野西小学校

1 学校運営における中期目標

現状と課題

- 3つの視点のいずれにおいても、目標の達成に向けて積極的に取り組み、一部未達成の内容もあるものの、全体的にはほぼ目標を達成している。
- それぞれの視点ごとの課題を整理すると、次のようになる。

【安全・安心な教育の推進】

人権教育や道德教育の推進については、道德教育研修会、子ども理解研修会、特別支援教育研修会を計画的に実施することができた。各学年年間2回以上の出前授業、体験学習やゲストティーチャーを招いた取り組み実施し、幼小連携や在日外国人教育の取り組みにつなげることができた。また、全校遠足や集会活動、「しんひら祭り」などで学期に1回以上異学年交流に取り組んだ。

いじめについては、各学期にアンケートを実施し、学校全体で児童の状況を把握し、早期発見・解決に努めた。

児童アンケート「自分にはよいところがある」の肯定的回答の割合は、毎年70%台を維持しているので、今後も維持できるようにしていく。今後さらに児童の豊かな心を育成できるような新たな取り組みも進めていく必要がある。

防災においては、（1学期）火災における避難訓練、地震・津波における避難訓練及び引き渡し訓練、（2学期）不審者の侵入に対する防犯訓練、（3学期）火災における避難訓練を行い防災に対する意識を高める。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

昨年度に引き続き学力向上推進事業に取り組み、授業構成や教材研究についてスクールアドバイザーから学ぶことで、授業力・指導力が向上した。しかし、低学年児童の学力の底上げという観点からみると取組が不十分であった。児童同士の意見交流の質を上げ、より効果的な意見交流ができるような発問や方法を工夫し指導していく必要がある。

手洗い・歯みがき週間を学期ごとに実施したことで、手洗いと歯みがきの習慣が身についてきている。しかし、朝の歯みがきがまだ身についていない児童が多いため、今後も継続して取り組む必要がある。

ドッジボール大会やなわとび週間などの体育的行事を通して、児童の体力・運動能力の向上につなげることができた。

【学びを支える教育環境の充実】

読書タイムや図書館開放、ボランティアの読み聞かせなど積極的に取り入れることができた。しかし、児童アンケート「すすんで読書をしていますか」の肯定的回答の割合は60%以下となっており、成果が児童アンケート結果には反映させることができなかった。今後、進んで読書する児童の育成の取組をさらに充実させる必要がある。

週に1回のゆとりの日の設定・実施が難しかった。週1回のゆとりの日の実現に向けて、学校行事や会議の見直しを図り、内容を精選していかなければならない。また、日頃から効率的に業務を進められるような組織づくりや役割の工夫が必要である。

中期目標

【安全・安心な教育の推進】

全市共通目標（小・中学校）

- ・ 小学校学力経年調査における「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して肯定的な「思う」と回答する児童の割合を70%以上にする。
- ・ 年度末の校内調査において、不登校児童の在籍比率を前年度より減少させる。
- ・ 年度末の校内調査において、前年度不登校児童の改善の割合を増加させる。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

全市共通目標（小・中学校）

- ・ 小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を40%以上にする。
- ・ 小学校学力経年調査における、国語および算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より1ポイント向上させる。
- ・ 小学校学力経年調査における「理科の学習は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を70%以上にする。
- ・ 小学校学力経年調査における「外国語（英語）の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を70%以上にする。
- ・ 小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツは好きですか」に対して最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を50%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

全市共通目標（小・中学校）

- ・ デジタル教材を活用した朝学習を週3回実施する。
- ・ 協働学習支援ツールを用いた学習を週3回実施する。
- ・ ゆとりの日を週1回設定し実施する。

【その他】

学校園の中期目標

- 学校アンケート調査で、「自分のけんこう（手をあらう、歯をみがく、すききらいなく食べるなど）に気をつけていますか」の項目について、「あてはまる（だいたいあてはまる）」と回答する児童の割合を85%以上にする。
- 学校アンケート調査で、「体を動かす遊びがすきですか」の項目について「あてはまる（だいたいあてはまる）」と回答する児童の割合を90%以上にする。
- 本校アンケート調査で、「安全に気をつけて生活していますか」の項目について、「あてはまる（だいたいあてはまる）」と回答する児童の割合を85%以上にする。
- 本校アンケート調査で、「自分にはよいところがあると思いますか」の項目について、「あてはまる（だいたいあてはまる）」と回答する児童の割合を前年度より向上させる。
- 「警備及び防災の計画」「安全対策マニュアル」に基づき、災害時に備えた訓練を実施する。

2 中期目標達成に向けた年度目標（全市共通目標を含む）

【安全・安心な教育の推進】

全市共通目標（小・中学校）

- ・小学校学力経年調査における「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を78%以上にする。
- ・年度末の校内調査において、不登校児童の在籍比率を前年度より減少させる。
- ・年度末の校内調査において、前年度不登校児童の改善の割合を増加させる。

学校園の年度目標

- 本校アンケート調査で、「安全に気をつけて生活していますか」の項目について、「あてはまる（だいたいあてはまる）」と回答する児童の割合を80%以上にする。
- 本校アンケート調査で、「自分にはよいところがあると思いますか」の項目について、「あてはまる（だいたいあてはまる）」と回答する児童の割合を70%以上にする。
- 「警備及び防災の計画」「安全対策マニュアル」に基づき、災害時に備えた訓練を実施する。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

全市共通目標（小・中学校）

- ・小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を31%以上にする。
- ・小学校学力経年調査における、国語および算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.5ポイント向上させる。
- ・小学校学力経年調査における「理科の学習は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を70%以上にする。
- ・小学校学力経年調査における「外国語（英語）の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を70%以上にする。
- ・小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツは好きですか」に対して最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を66%以上にする。

学校園の年度目標

- 学校アンケート調査で、「自分のけんこう（手をあらう、歯をみがく、すききらいなく食べるなど）に気をつけていますか」の項目について、「あてはまる（だいたいあてはまる）」と回答する児童の割合を90%以上にする。
- 学校アンケート調査で、「体を動かす遊びがすきですか」の項目について「あてはまる（だいたいあてはまる）」と回答する児童の割合を85%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

全市共通目標（小・中学校）

- ・デジタル教材を活用した朝学習を週2回実施する。
- ・協働学習支援ツールを用いた学習を週1回実施する。
- ・ゆとりの日を週1回設定し実施する。

学校園の年度目標

- ・学習で、週に2回以上学習者用端末（タブレット）を使用する。
- ・ゆとりの日を週1回設定し実施する。

大阪市立新平野西小学校 令和5年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準	A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
	C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【安全・安心な教育の推進】</p> <p>全市共通目標（小・中学校）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校学力経年調査における「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を78%以上にする。 ・年度末の校内調査において、不登校児童の在籍比率を前年度より減少させる。 ・年度末の校内調査において、前年度不登校児童の改善の割合を増加させる。 <p>学校園の年度目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 本校アンケート調査で、「安全に気をつけて生活していますか」の項目について、「あてはまる（だいたいあてはまる）」と回答する児童の割合を80%以上にする。 ○ 本校アンケート調査で、「自分にはよいところがあると思いますか」の項目について、「あてはまる（だいたいあてはまる）」と回答する児童の割合を70%以上にする。 ○ 「警備及び防災の計画」「安全対策マニュアル」に基づき、災害時に備えた訓練を実施する。 	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内①【2 豊かな心の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・互いの違いを尊重し合い支え合う子どもを育てるために、出前授業や社会見学等の体験学習やゲストティーチャーを招いた取組を実施し、計画的な人権教育を推進する。 ・たてわり班活動を実施する。 ・「自分にはよいところがある」という自尊感情（自己肯定感）を向上させる。 <hr/> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間指導計画に基づいて、各学年が出前授業や社会見学等の体験学習やゲストティーチャーを招いた取組を、メディア教材やオンラインを使用した取組も含めて年間2回以上実施する。 ・児童会活動を中心に、学期に1回以上たてわり班活動に取り組む。 ・児童アンケートにおいて、「自分にはよいところがある」の肯定的な回答の割合を、70%にする。 ・「なかまづくり」の実践を各学年、年間1回以上取り組む。また、年間を通して、自尊感情（自己肯定感・自己有用感）を向上させるための指導を工夫する。 	
<p>取組内容②【1 安全安心な教育活動の実現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権教育推進委員会や人権教育3部会（にんげん部会、特別支援教育部会、在日外国人教育部会）を行い、課題を明らかにしながら人権教育を実施する。 ・年間3回の全体研修会を計画し、指導法の研究に取り組む。 	

<ul style="list-style-type: none"> ・いじめアンケートを実施し、子どもが安心して学校生活を送ることができるように指導していく。 	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・拡大学年會や人権教育推進委員会等、月１回以上人権教育に関する話し合い・情報共有の機会を設定し、実施する。 ・子ども理解研修会を２回、特別支援教育研修会を１回実施し、子ども理解を深める。 ・いじめアンケートを学期ごとに行い、課題の早期発見・早期解決に取り組む。 ・児童アンケートにおいて、「学校に行くのは楽しいと思いますか」の肯定的な回答の割合を、８０％以上にする。 	
<p>取組内③【施策１ 安全で安心できる学校、教育環境の実現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「警備及び防災の計画」「安全対策マニュアル」に基づき、災害想定訓練を実施する。 ・集団下校時、教職員が校区内を巡視し、通学路の安全把握に努める。 ・校内安全点検を実施し、校内の環境整備に努める。 	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな場面を想定した避難訓練を年間４回以上実施する。そのうち１回は、引き渡し訓練を実施する。 ・集団下校時、学期に１回の校区巡視を行う。 ・月１回以上校内安全点検を実施する。 	
<p>取組内容④</p> <ul style="list-style-type: none"> ・廊下・階段を安全に歩く指導を行う。 ・すみずみまで丁寧に掃除ができるように指導する。 ・清掃場所や役割分担を明確にし、丁寧に掃除ができるように指導する。 	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校内安全週間を年１回以上実施する。 ・児童アンケートにおいて、「安全に気をつけて、廊下や階段を歩いているか」の肯定的な回答の割合を８０％以上にする。 ・校内美化週間を年１回以上実施する。 	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析
今後の改善点

大阪市立新平野西小学校 令和5年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準	A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
	C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【未来を切り拓く学力・体力の向上】</p> <p>全市共通目標（小・中学校）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を31%以上にする。 ・小学校学力経年調査における、国語および算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.5ポイント向上させる。 ・小学校学力経年調査における「理科の学習は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を70%以上にする。 ・小学校学力経年調査における「外国語（英語）の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を70%以上にする。 ・小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツは好きですか」に対して最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を66%以上にする。 <p>学校園の年度目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学校アンケート調査で、「自分のけんこう（手をあらう、歯をみがく、すききらいなく食べるなど）に気を付けていますか」の項目について、「あてはまる（だいたいあてはまる）」と回答する児童の割合を90%以上にする。 ○ 学校アンケート調査で、「体を動かす遊びがすきですか」の項目について「あてはまる（だいたいあてはまる）」と回答する児童の割合を85%以上にする。 	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【4 誰一人取り残さない学力の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領の理解・把握に努め、効果的な指導方法を工夫する。また、ICT機器やワークシートを活用し、個に応じた指導を工夫する。 <hr/> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童アンケートの「勉強はわかりやすくて楽しいですか」の肯定的回答を、75%以上にする。 ・学力経年調査等の結果分析を活かし、個に応じた指導を工夫する。 	
<p>取組内容②【4 誰一人取り残さない学力の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・算数科の研究授業に取り組み授業改善を行い、話し合う活動を活発化させ、基礎・基本の定着に努める。 ・自然体験・社会体験・芸術鑑賞など多様な体験活動を、安全を確保しながら年間計画に 	

<p>したがって実施する。</p>	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童アンケートの「自分で考えたり友だちの意見を聞いたりして、いい考えだなと思うことはありましたか。」の肯定的回答を75%以上にする。 ・研究授業を年間3回以上実施する。 	
<p>取組内容③【施策4 誰一人取り残さない学力の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手の話を聴き、自分の思いや考えをすすんで伝える子どもを育てる。 ・英語活動の授業及び外国語活動を通して、C-NET と協力し合いながら楽しく学び進んで伝え合える子どもを育てる。 	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間指導計画並びに英語の指導計画にしたがって計画通り実施する。 ・「英語活動の授業及び外国語活動は楽しいですか。」の肯定的回答を60%以上にする。 	
<p>取組内容④【5 健やかな体の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボールを投げたり、跳んだり、走ったりすることを通して、子どもの運動能力や運動習慣を身に付け体力の向上を図る。 ・実技研修を実施し、教員間の情報交換を図り、指導力の向上に努める。 	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体育的行事を年に2回以上実施する。 ・実技研修会を年に1回以上実施する。 	
<p>取組内容⑤【5 健やかな体の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手洗い週間の実施で、手洗い・ハンカチ所持・つめを短く切るという習慣が身につくよう指導する。 ・休み時間後に手洗いの音楽を流したり、手洗い場での手洗いの仕方のポスターを掲示したりすることによって、正しい手洗いの仕方が身につくように指導する。 ・毎日の欠席調査やけがの実態調査・分析に基づく適切な指導や「保健だより」などを活用した病気やけがの防止についての啓発活動等を行い、保健指導を充実させる。 	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学期に1回の手洗い週間を実施する。 ・20分休み後、給食前、昼休み後に手洗いの音楽を流し、習慣化を図る。 ・月1回の「保健だより」や「学年だより」を基に、保健指導を充実させる。 	

<p>年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析</p>
<p>今後の改善点</p>

大阪市立新平野西小学校 令和5年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
【学びを支える教育環境の充実】 全市共通目標（小・中学校） <ul style="list-style-type: none"> ・デジタル教材を活用した朝学習を週2回以上実施する。 ・協働学習支援ツールを用いた学習を週1回以上実施する。 ・ゆとりの日を週1回設定し実施する。 学校園の年度目標 <ul style="list-style-type: none"> ・学習で、週に2回以上学習者用端末（タブレット）を使用する。 ・ゆとりの日を週1回設定し実施する。 	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
取組内容①【6 教育DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進】 <ul style="list-style-type: none"> ・一人1台端末を利用した個別最適な学習活用を図る。また、協働的な学びにも活用を図っていく。 ・児童の心の状態や日々の状態の理解を図っていく。 	
指標 <ul style="list-style-type: none"> ・学習で、週に2回以上学習者用端末（タブレット）を使用する。 ・「心の天気」を活用し、子どもたちの様子を理解していく。 	
取組内容②【7 人材確保・育成としなやかな組織づくり】 <ul style="list-style-type: none"> ・週1回のゆとりの日を設定し、職員の休養を図る。 	
指標 <ul style="list-style-type: none"> ・週1回のゆとりの日を設定し、職員の休養を図る。 	
取組内容③【7 人材確保・育成としなやかな組織づくり】 <ul style="list-style-type: none"> ・大学連携研修や博物館連携研修など外部研修に参加し、指導力・授業力の向上に取り組む。 ・学期に1回程度のメンター研修を実施するとともに、学校全体で内容を共有する。 	
指標 <ul style="list-style-type: none"> ・本年度は教員の30%の参加を図る。 ・校内研修・スクールアドバイザーによる研修の機会を活かして、教員の指導力・授業力を高める。 	
取組内容④【8 生涯学習の支援】 <ul style="list-style-type: none"> ・読書タイムや図書館開放、ブックトーク、ボランティアの読み聞かせ、読書ノートの活用を行う。また、児童や指導者がお薦めの本を紹介し、読み聞かせを行う場をもつ。 	

指標 <ul style="list-style-type: none"> ・取組内容を計画的に行うとともに、図書館との連携に努め、児童が本と親しむ機会を増やす。 ・図書委員会を中心に、読書運動の取組を計画通り実施する。 	
取組内容⑤【 9 家庭地域と連携協働した教育の推進】 <ul style="list-style-type: none"> ・地域による学校支援の取り組みや学校・地域・家庭との連携を進める。 	
指標 <ul style="list-style-type: none"> ・登下校の見守りボランティアの方や保護者との連携を図っていく（安全に配慮しながら子どもたちとの交流活動などの機会をもつ）。 ・5校PTA研修会、3校PTA合同人権研修会などへの参加を図る。 	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析
今後の改善点